



令和5年度 幼稚園関係者評価 概要

幼稚園経営計画を受け、教育課程を編成し、教職員が一丸となって保育を実践を積み重ねてきました。今年度の取組については、教職員も保護者と同様のアンケートに加え、今回は子どもアンケートも実施し、それも参考にしながら教員による自己評価を行いました。学校運営協議会での意見やアンケート結果を含め、総合的に分析・考察し、改善の必要な点について明らかにし、次年度の教育課程の編成に生かしていきます。

.....

今年度も保護者アンケートは「がくぶり」で実施し、回収率は87.3%でした。

A評価が90%を越えるものは2項目、80%台が2項目、70%台が11項目でした。A、Bを合わせると全ての項目が95%以上でした。経営方針、小中学校との交流、未就園児の会、体を動かす体験、園内研、地域の特性を生かした活動などについては、A評価が50～60%台と他に比べると厳しい評価となっています。園内では、行事ごとの反省の他に教職員も同様のアンケートと一年間の教育活動全般について振り返る協議も実施しました。それらの評価や次年度の方向性も含めて概要をお伝えします。

<幼稚園運営について>

- ★保護者向けのプリント配信は、今年度も「がくぶり」をPTA会費で運用しています。今回のアンケートも含め、大変助かっています。来年度についても、PTA役員会でご相談していきたいと思っています。
- ★園児数について、保護者や運営委員会の方からも対応への期待をいただいています。園として保育の充実を最優先にしつつ、運営等に関しては、教育委員会の協力も得ながら、預かり保育の充実や配達弁当など保護者のニーズにも応えて、幼稚園の魅力を発信していきたいと思えます。
- ★ホームページやX（旧 Twitter）での発信については、配達弁当の写真も含め、幼稚園の教育内容やPRを行っています。園周辺の掲示板や関係機関へのチラシ配布、保護者の皆さんからの口コミなど、アナログな発信の効果も大きいものと再確認しています。園児募集ポスター、ひよこ組のチラシの掲示などについても、保護者や地域の皆様に改めてご協力をお願いします。
- ★今年度は、親子で一緒に活動に取り組んだり、その中で他の親子の様子を見たりするなど、体験を共有することで子育ての振り返りや幼稚園教育の理解につなげたいと思って取り組んできました。残念ながら自然相手で思うようにならなかったものもありましたが、親子で栽培物を見守り、楽しみにする過程を共有できたことが大きな成果だったと思っています。3学期には製作や収穫などの親子活動を予定しています。
- ★今年度は、全体保護者会をオンラインと動画配信で実施しました。時差はありましたが、皆さんに視聴していただき、ご理解をいただいたものと思えます。園運営に関するアンケートも2回実施し、保護者の皆さんからの忌憚のないご意見をいただくことができました。しかし、対面での意見交換の必要性も感じており、年度末の保護者会は対面で実施します。
- ★PTA活動については、いつも「できることを無理せず楽しく、思いやりの心をもって」の精神で取り組んでいまいしょうとお伝えしています。同じ事柄に対しても、立場や状況によっても、受け止め方や感じ方は一様ではないことを今年も感じています。それぞれの家庭で事情があり、そのことを前提にしつつ、それぞれの事情への思いやりの気持ちももちつつ、無理のないように取り組んでいきたいと思っています。
- ★青南小学校と合同での学校運営協議会が始まり、今まで幼稚園に関わりが少なかった委員の皆さんに幼稚園を見ていただくことができました。一方で、園長以外の職員と委員の皆さんが直接お話しする機会はなくなっています。委員の方々からも来園の機会が減ったことは残念との意見がありましたが、行事の参観で園児の様子を見ることができてよかったという意見もありました。今後、学校とも相談しながら可能な改善を図っていききたいと思えます。

- ★小中学校との交流に関しては、青山アカデミーの教員同士の研究を年3回行い、11月には青山小学校で報告会を開き、研究成果を共有しました。10月には年長組が青南小学校の秋まつりに参加でき、2月には1年生との交流があります。12月には青山中学校の3年生の保育実習で関わりを楽しむことができました。今後も連携を深めつつ、計画的に交流を進めていきます。
- ★未就園児の会は、専用保育室ができ、内容も充実させ、PRにも努力した成果があり、利用者が増えて有り難いことでした。その方の多くが、来年度の入園者につながっています。保護者の皆さんからの口コミで幼稚園の魅力を伝えていただければ有り難いです。
- ★子育てサポート保育も、専用保育室ができ、年少組の早い時期からの利用もできるようになり、保護者の皆さんの子育ての支援として有効に利用していただいています。PayPay支払いができるようになり、利便性も向上していますので、引き続き有効にご利用いただきたいと思います。
- ★子どもアンケートに関しては、子どもの声に耳を傾けるきっかけとなりました。内容や方法に改善の余地があると思いますが、子ども真ん中社会の実現に向けて活用したいと思います。

<教育内容・指導について>

- ★自ら環境に関わり遊びを見付けていくことは、幼稚園教育の基本です。また日々の遊びや生活の中で、一人一人に寄り添う指導を大事にしてきました。幼稚園の教育活動はチームで行うものですので、全教職員で子どもたちのことを情報共有しながら、よりよい指導ができるよう心掛けています。
- ★自然との関わりは、アンケート項目の中でもA評価が91.7%と高い評価をいただきました。これは青南幼稚園の誇れる魅力であり、子どもも大人も様々な体験ができたことは有り難いことでした。様々な栽培活動や園庭の果樹の収穫を行い、味わう経験もできました。自然が相手なので思うようにならないこともありましたが、それも含めて自然との関わりの意味を実感しました。
- ★コロナ禍以降、行事の方法や内容について工夫したことで成果があった部分は残し、改善していますが、それぞれに多様な受け止め方がありました。行事は、普段の遊びや生活からの延長線上に位置付け、幼児の実態に応じて、楽しみながら積み重ねてきた取組の節目として、学級だよりなどで取組の過程も含めて詳しく様子をお伝えし当日を迎えられるようにしています。
- ★日々園庭で鬼ごっこやボール遊び、縄跳びやポックリなど、どの学年も一定時間体を動かす活動をしています。もっと体を動かす遊びをしてほしいというご意見もありました。ボルダリングは、園庭での様々な運動遊びとのバランスや職員の配置も含めた工夫をしながら、安全を優先しながらできる限りの活用をし、体力向上を図るようにしていきます。
- ★保護者の皆さんに、日々の指導や対応などについて感謝の気持ちを伝えていただき、充実感ややりがいを感じることができています。本当にありがとうございます。子どもたちの育ちは一朝一夕にはいきません。3年間という長いスパンで考えながら、日々の活動を通して子どもたちの育ちを支えています。引き続き、幼児期にふさわしい教育を大事にした指導を心掛けていきます。

<安心・安全について>

- ★安全と安心は、何よりも大事な基本となりますので、引き続き、丁寧に環境整備などを行っていきます。それでも、引き続き保護者の皆さんのご協力をお願いします。
- ★夏の暑い時期にエアコンの故障があり、皆さんに大変ご迷惑をお掛けしました。夏休み中に緊急の改修工事は終わり、その後は問題なく稼働しています。来年度の夏休み中に、園全体の全ての空調施設の更新工事があります。

<青南ならではの地域性を生かした保育について>

- ★創意ある教育活として、様々な特技などをおもちの地域の方々に講師に招いての行事（七夕コンサート、ハンドベルコンサート、英語で遊ぼう、昔遊びの会など）を催し、普段の生活ではできない豊かな経験ができています。ほとんどの皆さんが、地域の町会や地区委員会、民生・児童委員などで活躍の方であり、学校運営委員会の委員としてもお世話になっている方も多くいらっしゃいます。幼稚園からは、園だよりをお届けし、運動会などにご招待するなどして幼稚園の様子をご覧いただいています。そのような地域の方々が青南幼稚園や子どもたちのことをいつも温かく見守っていただいています。ありがとうございます。